

事業実績（視察）報告

1. 視察の概要

(1) 目的 時短就労者を対象とした自営型テレワーク推進事業

KADO(カドー)について

(2) 日時 令和4年10月18日(火)

(3) 場所 長野県塩尻市

(4) 参加者 大塚久美子 議員 以上1名



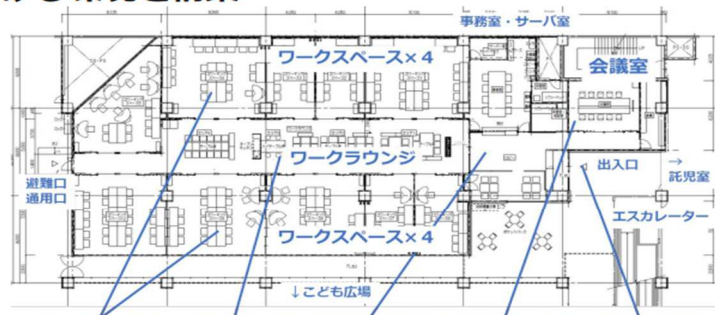
(KADO 事業所前)

取組の概要

子育て・介護・障がいなど就労に時間的な制約のある人が、好きな時間に好きなだけ安心して働ける仕組み＝クラウドソーシング、テレワーク、コワーキングを組み合わせた官民連携による塩尻オリジナルの地域就労支援モデル、地方都市における新たな働き方のモデルとして、他自治体へ水平展開（現在 10 自治体）



- ・ 市街地の公共施設内に**専用コワーキング施設**を整備し、同施設内の**こども広場**、託児所、商業施設等や、隣接する複合施設（図書館、ハローワーク等）とあわせ、安全安心かつ利便性の高い就業環境を整備
- ・ 現在は、コロナ禍において働きやすさと安全性を両立するため、**専用コワーキング施設でのオフィス型ワークと在宅ワーク**を組み合わせ、より柔軟に働ける環境を構築



塩尻市こども広場（同フロア）



複合施設「えんぱーく」（隣接）



専用コワーキング施設「塩尻テレワークセンター」（地方創生拠点整備交付金）

2. 主な質疑・答弁

Q 事業の経過は

A 2010年「ひとり親家庭等の在宅就業支援事業」としてスタートし、各省庁の補助金や交付金を受けながら、対象を子育て中の女性、障がい者、介護者等の“時短就労希望者”に順次拡大・多方面とのネットワークを活用し、事業の成長や課題解決に必要な国の施策を積極的に導入した。

Q 主な受注業務は

A アノテーション
地図データ作成
バックオフィス
自治体系業務

- ・ 画像認識 AI 教師データ作成
- ・ 自動運転用 3次元地図データ作成
- ・ 経理、調達、人事、財務等
- ・ 各種データ入力、コロナ経済対策サポート、ワクチン接種サポート、GIGA スクールサポート、DX 関連業務（RPA、デジアナ変換等）、実証実験サポート、ふるさと寄附業務オペレーション

その他

- ・ Web サイト構築、更新
- ・ 各種事務業務
- ・ Web マーケティングサポート

3. 所見・西尾市政への反映に向けた課題

KADO では、自営型テレワーカーとして 300 人が登録して働いている。県内外の企業や自治体の業務を受注する市振興公社を経由して個人事業主として仕事を得るのである。一番の強みは、時間に制約がある人でも柔軟に働くことができることである。

地方創生関連等の補助金や交付金を活用し、ライフスタイルにあわせて時短で働ける自営型テレワークを持続的な仕組みとして地域社会に実装している成功例とあってよい。

立地もよく、大型商業施設が撤退した建物のフロアを活用していることは交通の便から考えて好条件である。KADO の担当者の采配と情熱で事業は拡大し続けている。本市においては、自営型テレワークを自然豊かな環境で提供できる工夫や取組が必要と考える。ただし、委託する場合の人材確保が要である。いい条件がそろっていても、やる気のある人材がいなければ何事も成功しない。本市も、ライフスタイルに合わせた働き方を提供できる仕組みに取り組んでほしい。

※ 収支報告については、市議会議長会研究フォーラムと合算して計上